

ユニットバス
(システムバス)


【換気扇】運転中に異常音や振動がする

	原因	確認・対応方法
<div style="border: 2px solid #00A0C0; padding: 10px; text-align: center;"> <p>運転中に 異常音や 振動がする</p> </div>	フロントカバーの裏側に結露水が溜まっている	結露水を除去してください
	フロントカバーが外れかけている	フロントカバーを正しく取り付けてください
	換気扇のファンにゴミが付着している	お手入れ・お掃除をしてください

■ 結露水の除去方法

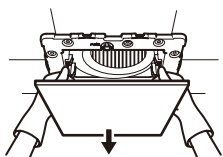
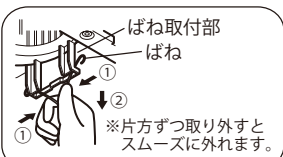
結露水が溜まっていると、ファンの吸い込む力の影響で、溜まった結露水が音を立てるようになります。フロントカバーを外して、溜まった結露水を落としてください。

- 1** 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切ります。




分電盤
- 2** フロントカバーを引き下げて、ばねを狭めながら取り外します。

ONE POINT 自分とは反対方向に傾け、溜まった結露水を落とします。

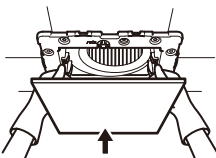




ばね取付部
ばね

※片方ずつ取り外すとスムーズに外れます。
- 3** フロントカバーに付いた結露水を布でふきとります。



フロントカバー
- 4** フロントカバーのばねを狭めながら、ばね取付部に差し込み、フロントカバーを押し上げて取り付けます。

ばね取付部
ばね

※片方ずつ差し込むとスムーズに取り付けられます。

※フロントカバーは確実に取り付けてください。

結露の発生を抑えるには

結露は、空気中に含まれている水分が冷たいものに触れたとき、冷えて水滴となって付く現象です。入浴中や入浴後に換気扇を運転すると、浴槽やシャワーの湯気で多く水分を含んだ空気が、換気扇で吸い上げられ、換気扇のケースを通ります。浴室の天井上は浴室より温度が低く、換気扇のケースやダクトで空気が冷えて結露水が付くことはあります。また水滴となって天井から落ちてくることもあります。特に異常ではありません。また、浴室内の暖かい空気は軽いため、天井の換気扇やダクトにわずかに自然に入り、冷えて結露することがあります。

- 浴室内に湿気の高い空気を滞留させないことです。入浴後も浴室の空気が乾いた状態になるまで換気扇の運転を続けるのが効果的です。
- 浴槽にお湯がある場合はふろフタをします。
- 入浴後に浴室内や洗い場をシャワー湯で洗い流し、その後冷水をかけ、タオルなどで浴室の水分をふき取ってください。

■ フロントカバーの取り付け・お手入れの方法

取り外し

- ① 運転を停止して分電盤のブレーカーを切り、フロントカバーを外します。



分電盤



フロントカバーを引き下げて、パネを狭めながら取り外します。

お手入れ

- ② フロントカバーの汚れは、ぬるま湯に浸してかたく絞った布でやさしくふきとります。



- ③ 本体の汚れは、適量に薄めた浴室用合成洗剤(中性)を含ませ、かたく絞った布でやさしくふきとります。その後、乾いた布で洗剤が残らないようにふきとります。

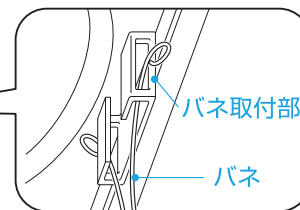


※ 羽根にホコリ等が付いている場合は、細いすき間ブラシ等で取り除きます。

取り付け

- ④ フロントカバーのパネを狭めながら、パネ取付部に差し込み、フロントカバーを押し上げて取り付けます。

※フロントカバーは確実に取り付けてください。



汚れがひどい場合

- ① 運転を停止して分電盤のブレーカーを切り、フロントカバーを外します。

- ② 浴室用合成洗剤(中性)を適量に薄め、やわらかい布やスポンジに含ませて、やさしくふきます。



- ③ 湿らせた布で洗剤をふきとります。

- ④ フロントカバーを元通りに取り付けます。

※フロントカバーは確実に取り付けてください。

< 参考：ドアの開閉や外風によりシャッター閉じ音 >

ドアの開閉や外風によりシャッター閉じ音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。換気扇には外気侵入を抑えるため、風圧シャッターを設けています。気密性が高くなる分、急激なドアの開閉や外風でシャッター閉じ音が聞こえる場合があります。これらの音については、取扱説明書にも明記されています。

⇒上記処置をしても直らない場合は、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

修理のご依頼は
LIXIL修理受付センターへ
TEL ☎ 0120-179-411
FAX ☎ 0120-179-456